

Purpose

わたしたちのパーパスは、世界中の誰もが、
素晴らしい一日を紡ぎ、いつまでも美しく、
豊かな人生を送れるようにすることです。

わたしたちが培ってきた美意識は、人々が毎日をより生き生きと感じられるお手伝いをします。
わたしたちの製品・サービスは、心にも身体にも環境にも、健全な豊かさをもたらします。
わたしたちのチームは、真・善・美を体現し、人と地球のために一丸となって行動します。

Our purpose is to enrich the lives of everyone
today and for generations to come,
one fine day at a time.

Our inherited Aesthetic Intelligence and expertise enables us to help people feel more alive every day.
Our products and services bring wellness to the mind and body as well as the environment.
Our team embodies truth, goodness, and beauty, and acts as one for the benefit of people and the planet.

Values

1
お客さまへの想い・
高品質

お客さまの素晴らしい一日のために、わたしたちは高い品質の製品やサービスをお届けします。お客さまが求めていることの本質を理解し、俊敏かつイチガンで取り組み、お客さまがより豊かさに包まれる毎日を実現します。

2
わたしたちが
培ってきた美意識

わたしたちが培ってきた美意識を礎に、地球環境を大切に、わたしたちに関わる全ての人の期待に真摯に応えます。気高く誠意を持って行動し、現在と未来も人々の心と体を豊かにします。

3
フロンティア精神

わたしたちは、開かれた心を持って多様性を尊重し、そこから生まれる価値観、意見を原動力としてパーパスに向かって挑戦し続けます。

Contents

目次

イントロダクション

- 01 Purpose/Values
- 02 目次／編集方針
- 03 組織体制／会社概要
- 04 生産・開発拠点紹介
- 05 外部イニシアティブへの参画／外部からの評価
- 06 ファイントゥデイグループの今

ファイントゥデイグループのサステナビリティ

- 09 トップメッセージ
- 12 中長期ビジョン「Fine Today & Tomorrow 2030」
- 13 マテリアリティ
- 14 ステークホルダーエンゲージメント
- 15 中長期ビジョンの実現に向けた目標と進捗
- 19 サステナビリティマネジメント

編集方針

事業活動とESG(環境・社会・ガバナンス)活動を経営の両輪としているファイントゥデイグループは、ステークホルダーの皆様との対話を深めることを目的に、「サステナビリティレポート」を発行しています。本レポートの前半パートに当たる「イントロダクション」「ファイントゥデイグループのサステナビリティ」では、経営トップのメッセージを紹介するとともに、パーパスとバリュー、中長期ビジョン、研究開発活動や生産活動など、ESG活動を報告する上での前提となる情報を掲載。また、「環境」「社会」「ガバナンス」の各パートにおいては、GRIスタンダードなどを参照し、ESG側面に関わる個別の活動を可能な限り網羅的かつ具体的に報告しています。ステークホルダーの皆様との対話は、事業を成長させ、ESG活動をステップアップしていくために不可欠なものであり、今後も積極的に情報を開示していきます。

環境

- 21 環境基本方針
- 22 気候変動への対応
- 25 循環型社会形成への取り組み
- 26 Focus 1
環境に配慮した製品開発
- 27 ファイントゥデイインダストリーズにおける環境側面の取り組み

社会

- 30 品質保証
- 31 Focus 2
ファイントゥデイグループのR&D
- 33 お客さまへの適切な情報提供
- 36 人権の尊重
- 38 従業員の雇用・登用とDE&I
- 41 従業員の能力開発

- 44 ワークライフバランスの推進
- 47 労働安全衛生
- 50 労使関係
- 51 サプライヤーとの関わり
- 53 コミュニティとの協働

ガバナンス

- 55 コーポレートガバナンス
- 57 リスクマネジメント
- 58 コンプライアンス
- 60 情報セキュリティ

データ集

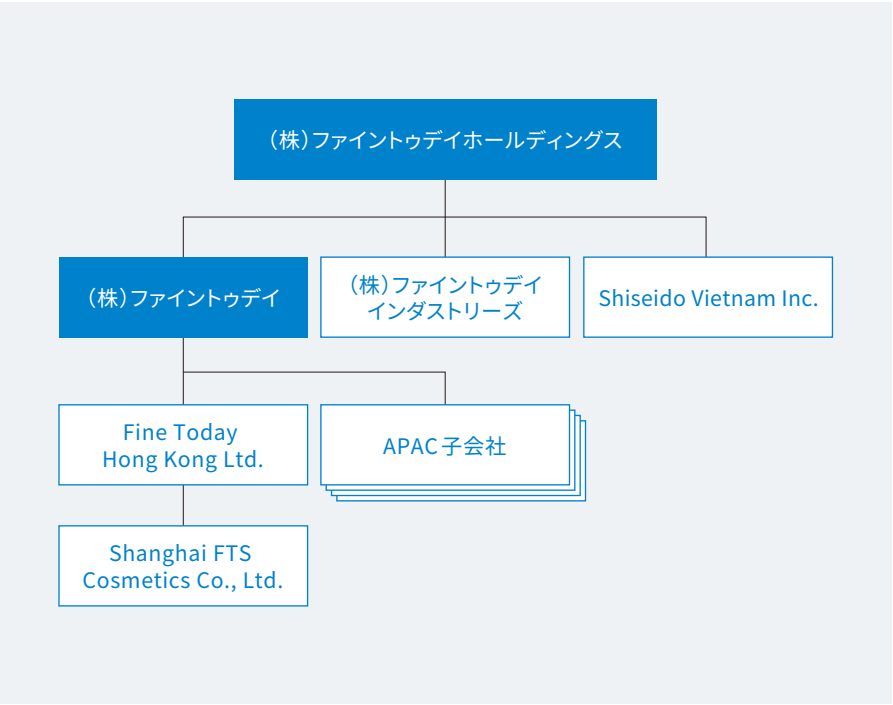
- 62 ESGデータ
- 68 GRIガイドライン対照表

発行年月	2024年8月	本文中の主語表記	株式会社ファイントゥデイホールディングスに関わる事項は「株式会社ファイントゥデイホールディングス」「当社」、グループ全体に関わる事項は「ファイントゥデイグループ」「当社グループ」、株式会社ファイントゥデイに関わる事項は「株式会社ファイントゥデイ」「ファイントゥデイ」と表記し、これらに該当しない場合は個別に主体を明示
報告対象期間	2023年度(2023年1月1日～12月31日) ※一部対象期間外の情報も掲載しています。		
報告対象組織	株式会社ファイントゥデイホールディングスおよびグループ会社13社(日本2社／中国2社／APAC(Asia-Pacific Regions)9社)	参照したガイドラインなど	●Global Reporting Initiative「GRIスタンダード」 ●Task Force on Climate-related Financial Disclosures(TCFD)フレームワーク

ファイントゥデイグループは、2021年7月に株式会社資生堂および株式会社エフティ資生堂などから、吸収分割によりパーソナルケア事業を引き継ぎファブレスメーカーとして事業を開始しました。

2023年は、株式会社資生堂から、久喜工場における事業、およびベトナム工場を運営するShiseido Vietnam Inc.を取得しました。更に、東京都江東区豊洲に独自の研究開発施設「ファイントゥデイビューティーイノベーションセンター」を新設し、技術開発、生産、販売が一体となったビジネスシステムの構築を完遂しました。

ファイントゥデイグループはパーパスのもと、毎日を美しく豊かにするパーソナルケア製品を開発し、アジアの生活者へより迅速・柔軟に提供することで、アジア地域のグローバル企業のロールモデルとして持続的な発展を目指します。



会社概要

商号

株式会社ファイントゥデイホールディングス
(FineToday Holdings Co., Ltd.)

本店所在地

東京都港区港南二丁目16番3号
品川グランドセントラルタワー 18階

代表者

代表取締役 CEO 小森 哲郎

事業内容

パーソナルケア製品の生産・マーケティング・販売等

事業開始年月日

2023年1月1日

株式会社ファイントゥデイインダストリーズ



ファイントゥデイグループで生産機能を担う株式会社ファイントゥデイインダストリーズ (FTI) は、2023年4月に事業を開始しました。1983年に稼働を開始した、株式会社資生堂の久喜工場を前身とするFTIは、美意識に徹的にこだわり、お客さまの毎日を美しく豊かにする高品質なパーソナルケア製品の生産を追求。そのものづくりの過程においては、地域社会の一員として、環境負荷の低減や安全・安心な職場環境の整備に注力しています。

技術開発から購買、生産、販売、マーケティングまで一貫したビジネスシステムの構築を目指す当社グループの中で、FTI は確かなプレゼンスを発揮しています。

所在地	埼玉県久喜市清久町5番
敷地面積	約10万㎡
事業内容	パーソナルケア製品等の生産
取得認証	・ISO14001 ・ISO22716

Shiseido Vietnam Inc.



株式会社ファイントゥデイホールディングスは、2023年12月、グループ初の海外生産拠点として、株式会社資生堂の完全子会社であり、ベトナム工場を運営するShiseido Vietnam Inc. (SVI) を取得しました。これにより、ファイントゥデイグループが追求してきた技術開発から生産、販売に至る一貫体制の構築を完遂しました。

SVIはハラル認証製品も2012年より生産しています。APAC各地域のニーズや風土などにきめ細かく対応し、ローカライズした製品を提供していきます。2024年8月以降は、建屋の屋根に設置した太陽光パネル由来の電力で使用電力量の約40%を賄っていく予定です。

所在地	ベトナム ドンナイ省ビエンホア市アマタ工業団地内
敷地面積	約7万㎡
事業内容	パーソナルケア製品等の生産
取得認証	・ISO14001 ・ISO45001 ・ハラル認証

ファイントゥデイ
ビューティーイノベーションセンター



ファイントゥデイ ビューティーイノベーションセンターは、ファイントゥデイグループが2023年7月に設置したパーソナルケア製品の研究開発を担う都市型ラボです。

立地は、ファイントゥデイの本社（東京都港区）と、生産を担うファイントゥデイインダストリーズ（埼玉県久喜市）からもアクセスの良い東京・豊洲（江東区）。ブランドマーケティングや生産、販売といったグループ内における各機能間の連携を強化し、活発なコミュニケーションのもとで研究開発を行うことで、お客さまへの新たな価値提供につながるイノベーションを加速しています。

所在地	東京都江東区豊洲6丁目4番34号 メブクス豊洲
専有面積	約1,100㎡
機能・役割	パーソナルケア製品の研究開発

ファイントゥデイグループは、「世界中の誰もが、素晴らしい一日を紡ぎ、いつまでも美しく、豊かな人生を送れるようにすること」というパーパスのもと、サステナビリティ経営を推進すべくマテリアリティを特定し、事業活動を通じた社会課題の解決に取り組んでいます。その一環として、国際的なイニシアティブにも積極的に参画しています。また、サステナビリティ活動に対して、外部機関から評価を得ています。

イニシアティブへの参画

気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)

2022年6月に賛同表明
＜ファイントゥデイ＞



気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)

2023年12月にコンソーシアムに加盟
＜ファイントゥデイ＞



SBT イニシアチブ(Science Based Targets initiative)

2024年1月に「1.5°C目標」の
認定を取得
＜ファイントゥデイ＞



国連グローバル・コンパクト

2022年4月に署名
併せてグローバル・コンパクト・ネット
ワーク・ジャパンにも加入
＜ファイントゥデイ＞



RSPO
(持続可能なパーム油のための円卓会議)

2022年4月に加盟
＜ファイントゥデイ＞



女性のエンパワーメント原則
(WEPs: Women's Empowerment Principles)

2022年3月に署名
＜ファイントゥデイ＞



外部評価

EcoVadis

175カ国、10万社以上が登録する世界最大の
サステナビリティ評価機関であるEcoVadisから
2023年9月に評価対象企業の上位5%以内
に相当するゴールドに認定
＜ファイントゥデイグループ＞



VOICE — 株主の声 —

継続的なパートナーとして共に持続可能な価値を創造していきます

ESG Director, Asia, CVC Capital Partners Rebekah Earp

株式会社ファイントゥデイは、2021年7月、株式会社資生堂と株式会社エフティ
資生堂などから吸収分割によってパーソナルケア事業を引き継ぎ事業を開始しまし
た。当社はファンドへの助言を通じて、ファイントゥデイグループがより健全な事業
運営体制を構築できるよう緊密なパートナーシップで取り組んでいます。設立以
来、ファイントゥデイグループは多くの先進的な取り組みに挑戦し、成果を上げてきま
した。ESGでは、リユースおよびリサイクルが可能な容器包装の採用や、製造工程
の再設計やクリーンエネルギーへの転換によるCO₂排出量の削減を進めるととも
に、サステナビリティレポートやTCFDレポートを発行するなど情報開示にも積極的
に取り組んでいます。EcoVadisからはゴールド認定を受けています。私たちはパー
トナーとして、引き続きファイントゥデイグループに協力し、ステークホルダーのため
に持続可能な価値を創造していきたいと考えています。

アジアのグローバル企業として お客さまの毎日を豊かにする「日用美品」を提供

ビジネス

お客さまが真に求める
パーソナルケア製品を提供

パーソナルケアの領域で、お客さまが求めていることの
本質を理解した高品質な製品を提供。美意識を礎に
フロンティア精神を発揮し、「アジアNo.1のパーソナルケア
カンパニー」へ成長することを目指しています。

ブランド

スキンケア、ヘアケア、ボディケアの分野で
「日用美品」を展開

ファイントゥデイグループが提供するの単なる日用品では
なく、お客さまの毎日を豊かにする「日用美品」。展開する
「スキンケア」「ヘアケア」「ボディケア」の各ブランドは、お客
さまから確かな支持を得ています。



売上高

1,000 億円超 (2023年度)

海外売上高比率

約60% (2023年度)

グループ従業員数

約2,600 名 (2024年4月時点)

海外従業員比率

約60% (2024年4月時点)

女性従業員比率

日本	中国	APAC
5割	6割	7割
(2024年4月時点)		

ネットワーク

アジアのグローバル企業として 20の拠点を設置

日本国内のほか、中国、APACの国や地域に合わせて20の生産、販売、ブランドマーケティング拠点を設置。アジア地域のグローバル企業として、お客さまの多様なニーズにお応えする製品を提供しています。

Highlight 2023

アジア地域に20の拠点を展開しているファイントゥデイグループ。

各拠点では、パーパスをエンジンとして事業とESGを両輪に多様な活動を進めています。

Japan



2023年7月に研究開発拠点「ファイントゥデイビューティーイノベーションセンター」を開所しました。また、グループとして初めて開発した新ヘアケアブランド「+t.mr」を発売。本体ボトルにリサイクルPETを採用するなど、サステナブルな製品開発を推進しています。

株式会社ファイントゥデイインダストリーズ



グループのマザー工場であるファイントゥデイインダストリーズは、2023年12月に地元・埼玉県久喜市のSDGs推進パートナーに登録されました。また、製品を同市におけるふるさと納税の返礼品として提供したほか、NPOへの製品寄贈などにも積極的に取り組んでいます。

China



現地のお客さまのニーズに応えるオリジナル製品の開発・生産を加速。あわせて、人材育成、組織の活性化に注力し、中国市場で成長を続けています。ESG活動も事業運営と両輪で進めています。

Malaysia



2023年度は、積極的な事業展開によって収益力を大幅に強化するとともに、サステナビリティを重点事項の一つに掲げ、多様な活動を展開。マングローブ保護プログラムのサポートや、貧困家庭への生活用品の提供といった活動に注力しました。

Korea



「SENKA」のマーケティングに注力し、ブランド誕生20周年を祝う大規模なキャンペーンを展開。この結果、2023年度の売上高は大きく伸長して過去最高を記録しました。あわせて、メディアや小売事業者からトップクレンジングブランドとして複数の賞を受賞しました。

Taiwan



事業の拡大とともに、社会貢献活動に注力しました。海岸での清掃活動に複数の従業員が参加したほか、会社と従業員がそれぞれ資金を出し合い、恵まれない子どもたちにクリスマスプレゼントを贈りました。

国内外 **20** 拠点

日本 **9** 拠点

中国・APAC **11** 拠点

(2023年12月時点)

ネットワーク

アジアのグローバル企業として
20の拠点を設置



Thailand



2023年度は着実に業績が伸長し、目標を上回る成果を上げました。こうしたなか、世界環境デーに合わせて開催された小売店キャンペーンに参加。「SENKA」におけるプラスチック・化学物質使用量削減の取り組みを紹介しました。

Singapore



困難な状況に置かれている女性たちに自信を取り戻してほしいとの思いから、2023年5月、女性保護施設で「美しく生きる&自分へのご褒美」と題した社会貢献活動を実施。83名の女性を対象に、ファイントゥデイ製品の使い方や美しくあるためのヒントを紹介するワークショップを開催し、終了後は製品の詰め合わせをお持ち帰りいただきました。

Indonesia



2023年度は「TSUBAKI」を中心に事業を拡大するとともに、「SENKAパーフェクトホイップ」の中から、インドネシア初のハラル対応製品の販売を開始しました。また、2024年3月には、親を亡くした児童をサポートする慈善団体と協力し、子どもたちとの食事会を開催しました。

Philippines



「TSUBAKI」の正式リリースに当たり、報道関係者や販売パートナーを招待し、製品紹介イベントを実施。製品の価値を訴求するこうした機会を通じて、ステークホルダーとのパートナーシップを強化しています。

Vietnam



「SENKA」「TSUBAKI」「UNO」「FINO」の4ブランドを中心に事業を拡大するなか、サステナビリティ活動にも注力しており、乳がん患者を支援する「TSUBAKIピンクの夢を取り戻せキャンペーン」を実施しました。また、児童養護施設を訪問し、子どもたちに教材を提供。施設にファインスマイルを広げました。

Shiseido Vietnam Inc.



2023年12月にグループの一員となったSVI。グループで唯一ISO45001を取得しているSVIでは、ハラル認証製品も生産しています。また、グループ施設で初めて建屋の屋根に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーの利用を拡大するなど、環境面の取り組みにも注力しています。